



# CSR 活動事例集

2023年3月

**電気設備点検中**  
あなたの電気を守ります

 **電気管理関西**  
大阪南支部  
電気設備管理事務所  
電話

 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちはSDGs活動に取り組んでいます



一般社団法人 関西電気管理技術者協会

## はじめに

一般社団法人関西電気管理技術者協会は、CSR（社会的責任：社会貢献等）に取り組んでいるところです。

2020年4月にCSRレポートをまとめて以来、今回で4回目の当協会CSR活動の紹介となります。

今回のレポートでは、ジャンル別に最新のCSR事例を紹介させていただきます。

今後におきましても、会員一同、研鑽して社会貢献に尽力いたします。

2023年3月 総務委員会

### 紹介事例項目

#### <環境・歴史・地域などへの貢献>

- 環境への配慮；使用済みヘルメットのリサイクル（姫路支部）
- 鹿苑寺（金閣寺）の低圧電気設備特別点検を実施（京都支部）
- 今年もインターンシップを実施しました（神戸支部）
- 木津川市小中学校教頭とのコミュニケーション活動を実施  
（連絡責任者による日常点検ポイント）（京都支部）
- 住みよい安全なまちへ環境整備について（私のCSR活動：大阪南支部会員）
- 大しめ縄づくり（滋賀支部）

#### <電気使用安全月間での活動>

- 茨木、高槻祭りに参加して『無料電気相談会』活動  
『クリップモーター作り』で地域との交流活動（大阪北支部）
- 作業車に取り付けたステッカーによる電気の安全・安心・効率利用  
の促進（大阪南支部）
- 電気使用無料相談会・電気使用安全キャンペーン（大阪南支部）
- 「2022年度電気使用安全月間活動、電気の無料相談会」  
の実施（神戸支部）

電気安全月間活動（奈良支部）

#### <研修・訓練>

- フルハーネス墜落制止用器具の使用（姫路支部）
- 日帰り技術研修旅行（滋賀支部）
- 年末年始 交通事故防止対策（姫路支部）
- 健康研修会の開催（滋賀支部）

## 環境・歴史・地域などへの貢献

### 環境への配慮（姫路支部）

#### 使用済みヘルメットのリサイクル

姫路支部では、地区提案により使用済みヘルメットのリサイクルを令和4年7月13日より、支部事務所に設置した回収ボックスで、運用開始する事となりました。

半年過ぎた現在では、7個のヘルメットを回収しました。



回収に当たり、地道ではありますが、環境を意識して、身近なものから、役割を終えた物を再利用。

「捨てればゴミ、分別すれば資源」

限りある資源を大切に。

200円の費用は掛かりますが、資源を再利用して頂くように取り組みを始めました。

電気の維持管理を行う我々ですから、地球の維持管理にも気を配っては如何でしょうか。

リサイクルの流れは、

(有) ヘルメット安全工業 → DIC プラスチック → 埼玉リサイクル会社 となります。

私も今まででしたら、廃棄の流れも分からず、産業ゴミとして処理していましたが、

その流れが分かることにより、資源の再利用循環が見えてきて、意識するようになりました。

行く行くは、

100% 回収が出来れば良いなと思っています。



## 鹿苑寺（金閣寺）の低圧電気設備特別点検を実施 （京都支部）

一般社団法人関西電気管理技術者協会京都支部では、夏の「電気使用安全月間」および CSR活動の一環として、昨年に引き続き京都府内重要施設の電気設備の特別点検を実施しました。

今年は、7月26日に京都市北区の世界文化遺産鹿苑寺様の低圧電気設備を対象に実施させていただきました。

当日は、強烈な陽射しと気温36度を超える酷暑の中、鹿苑寺様の電気工事に日頃から従事されている足立電気工業株式会社様と当協会京都支部の電気管理技術者3名の合計4名で、舍利殿（金閣）や茶室、庫裡、寺務所など境内に広く配置された低圧分電盤において、2極法による接地抵抗の測定、放射温度計による過熱の有無の確認、五感による異音・異臭・損傷の有無の調査を行いました。

その結果、上記点検項目に問題はなく主要回路には配線用漏電遮断器が設置されており設備の健全性を確認することができました。

### 世界文化遺産（金閣寺）



## 今年もインターンシップを実施しました (神戸支部)

神戸支部では、電気管理技術者の業務を若い方々に知っていただくことを目的に、神戸村野工業高等学校からのインターンシップを受け入れております。

本年は7月12日から14日の3日間の予定でしたが初日は早朝より警報が発令されたため2日間に短縮し、機械科の2年生2名をお迎えし開催致しました。

電気管理技術者になるための条件や社会的使命などの講義の後、機器の説明やその機能について解説しながら、定例点検の実演を行っています。

今回はお客さま都合もあり、月次点検主体の研修となりましたが、非常用発電機の始動点検では、貴重な体験が出来たとの感想と礼状をいただきました。

地域社会へ貢献できることに喜びを覚えると共に、来年はどんな生徒さんが来てくれるのか楽しみにしております。

電気室内でのミーティング



受電設備稼働状況確認



# 木津川市小中学校教頭とのコミュニケーション 活動を実施 (京都支部) (連絡責任者による日常点検ポイント)

関西電気管理技術者協会京都支部では、お客様とのコミュニケーション活動として12月2日に木津川市教育委員会 教頭会の議題中に30分の時間をいただきコミュニケーション活動を実施いたしました。

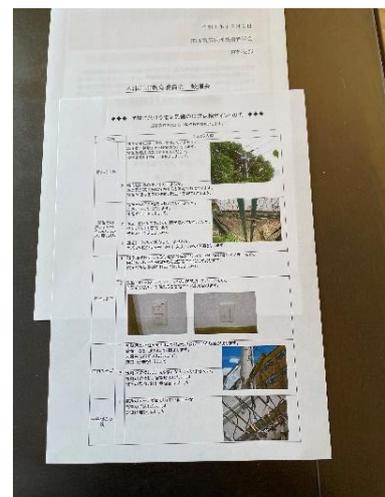
概要は、

- ① 木津川市小中学校教頭、学校教育課 16名
- ② 学校電気設備担当主任技術者 阪協京都支部長 他3名
- ③ 配布資料 「連絡責任者の学校に於ける電気設備の日常点検ポイント」  
「保安規程第10条電気保安教育資料 5例」

配布資料と保安規程における連絡責任者(教頭)の役割等について説明しました。

その後、教頭先生が電気に関して「不明なこと」「困っていること」を質問してもらい、即答できるものはその場で答え、現場確認等が必要なものは至近の月次点検での調査をお約束しました。

限られた時間ではありましたが、電気主任技術者と連絡責任者(小中学校教頭)との日ごろと違う意思疎通を図ることができました。



## 住みよい安全なまちへ環境整備について (大阪南支部会員)

大阪南支部 坂本 益輝氏は数年前から 地元泉北ニュータウン内の公園の整備や通学路の清掃などを地域の有志の方(80歳前後の老人パワー4名)と実施しています。

泉北ニュータウンは開発から約50年が経過し、樹木も大木となり遊歩道などは景観も悪く防犯上も問題となっていました。その上台風21号による倒木や枯れ枝の落下等の被害が大きく公園事務所の整備も手が回らない状態でした。そこで令和元年より下記の活動を行ってきました。

### ◆ もみじ谷の整備

公園内の通称「もみじ谷」では、榎の木やナラの大きな木により薄暗く、近年ではあまり人が立ち入らない場所となっていました。そこで、ひこばえ、下り枝、枯れ枝を撤去し、大きな朽ち木などは公園事務所に依頼して伐採してもらいました。その結果うす暗かった「もみじ谷」には光が入り明るくなったため、もみじも元気を取り戻して新緑、紅葉が楽しめるようになりました。今では多くの人が散歩道として利用しています。



はじめたもみじ谷の紅葉

### ◆ 桜広場の整備

桜広場の八重桜は、最近では樹勢の衰えや台風の被害により、枯れ木や倒木が目立つようになって、以前の面影がなくなっていました。

そこで、公園の景色を悪くしている雑木、倒木の伐採・撤去など整備を行いました。

また、本年はかねてから要望していました“しだれ桜”を公園事務所によって移植していただきました。数年後にはこの桜が満開になるのが楽しみです。



新しい桜の移植

### ◆ 遊歩道の整備

公園内には遊歩道がたくさんあって、住民の皆さんの通勤やお買い物、散歩などに利用されていますが、ここも行政の整備が追い付かず、見通しが悪い、うす暗いなど防犯や景観上の問題がありました。

不要樹木や朽ち木の伐採、下り枝や落枝の撤去を行い明るく見通しの良い遊歩道を目指して整備を行いました。大きい木の伐採は公園事務所に依頼して、今は見違えるようになっていきます。また、通学路にも大量の落ち葉があるために定期的にプロアー等を利用して清掃しています。



遊歩道の整備

### ◆ 水路の清掃

公園内には小さな水路が通っています。

夏場は小さな子供達がこの水路に入ってメダカやザリガニ取りをします。公園のケヤキなどから大量の落ち葉が流れ込んできますので、安心して遊べるように落ち葉や雑草の撤去などの清掃をしています。



水路の清掃

### ◆ その他の活動

1) 公園ではクヌギやナラの木がありどんぐりがたくさん落ちてきますので、昨年からのどんぐりを奈良公園の鹿の愛護会に送っています。今年は30kgを二回に分けて送りました。



鹿の愛護会へ

2) どんぐり工作

今年の校区のイベント「もみじフェスタ」では小学生対象にどんぐり工作を楽しんでもらうことにし、「やじろべえ」を80セット用意して組み立ててもらいました。



どんぐり工作

公園はかなり広いためにまだまだ、整備しなければならない箇所があります。このボランティア活動はしばらく続きそうです。

## 大しめ縄づくり

(滋賀支部)

私たち同行は、伝統文化を活かした地域おこしの一環として神社の鳥居を飾る大しめ縄づくりを今年も行いました。

作り方を知る人は年々少なくなってきました。古くから地域で生まれたしめ縄づくりの技術を後世に継承していかなければならないとの思いをもって、若い衆の参加を得て今年も完成しました。



刈り取られた稲を天日で乾かし藁選りを行う



しめ縄を編む



鳥居に取り付け完成

## 電気使用安全月間での活動

### 茨木、高槻祭りに参加して『無料電気相談会』活動

#### 『クリップモーター作り』で地域との交流活動（大阪北支部）

大阪北支部では毎年恒例行事として、茨木フェスティバル・高槻祭りに参加してきましたがコロナ禍により3年ぶりにようやく茨木フェスティバルと高槻まつりが開催されました。

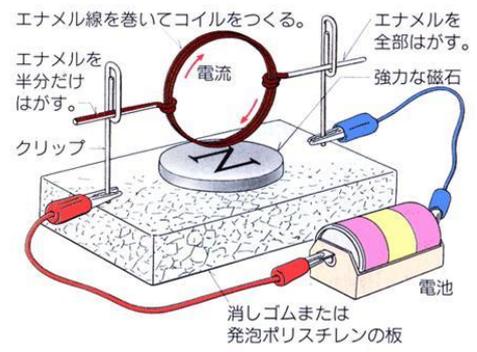
無料電気技術相談会に模擬店、そして7月30日、31日の茨木フェスティバルでは『ワーク！わく！いばらキッズタウン』での恒例のクリップモーター作りを行いました。

子供たちが作ったコイルが、乾電池と磁石を使ってくるくると回り、喜んで観察の様子を見ていると、我々指導員も微笑ましく思い、やりがいを感じました。ただコイルの作り方にはややコツがあるので悪戦苦闘している指導員もいたようですが・・・。

公園の方では久しぶりのお祭りを楽しんでいる方々で盛況のようでした。

私たちはこのように会員が集まっての子供たちを対象にした地域活動もありますが、日常的には各会員は幅広く多くのお客様の設備と接しており、電気事故で地域一帯の電気供給がストップすることのないように電気設備管理にしっかり取り組み安心安全を確保するという地域活動の一翼を担っています。





## 作業車に取り付けたステッカーによる電気の安全・ 安心・効率利用の促進 (大阪南支部)

今や電気は経済活動、社会活動において基礎的なインフラであり、人々が生きてゆく上でなくてはならない存在です。

当協会の会員は、電気設備の日々の点検を通じて波及事故防止対策、漏電火災や感電事故防止対策、あるいは賢い電気の使い方などをお客様に提案し、電気を安定的に、安全にかつ効率的に利用していただけるよう日々努力しています。大阪南支部では、このことをお客様によく理解していただき、設備の更新・修繕などをスムーズに行い、強靱なインフラ作りを推進できるような活動を実施しています。

具体的には写真のように「電気設備点検中」-あなたの電気を守ります-と題したステッカーを各自2枚作成し、設備点検等出動の際に作業車に貼り付け、当協会は日々電気の安全・安心・効率的な利用に努力しているという事を訴求しています。

ステッカーの中で、SDGsの取り組みも強調することにより、大阪南支部会員に対する信頼度向上については関西電気管理技術者協会のPRにもなると考えています。



## 電気使用無料相談会・電気使用安全キャンペーン

(大阪南支部)

令和4年8月2日(火)

堺地区 ベスパ堺インター店

岸和田地区 南海岸和田駅前

それぞれで 大阪府電気工事工業組合と合同で電気使用無料相談、うちわやタオル配布による電気の安全キャンペーンを実施

令和4年8月5日(金)

羽曳野地区 奥河内くろまろの郷

関西電力、大阪府電気工事工業組合と合同で 電気使用無料相談、電気の安全な使い方のキャンペーンを実施

猛暑の中ではありませんでしたが多くの方に来客頂き、キャンペーンの趣旨をお伝え出来ました。また実施に当たってはコロナ感染対策を十分にとった上での実施となりました。



## 「2022 年度電気使用安全月間活動、電気の 無料相談会」の実施 (神戸支部)

神戸支部ではコロナ禍で中断していた「電気使用安全月間活動」恒例の「電気の無料相談会」を8月7日(日)神戸市北区のエコール・リラ様5階共用広場をお借りして実施しました。

当日も暑さの厳しい中ではありましたがコロナ感染に気をつけながら支部広報委員を中心に事務局を含め7名で実施しました。

電気の安全な使い方と共に電気料金高騰のおり省エネへの関心も高く多数の相談を頂きました。



スタッフ



家族ずれ、若者も  
感震ブレーカーの説明に興味



## 電気使用安全月間活動

(奈良支部)

コロナが流行するまでは、電気工事工業組合様と共に近鉄奈良駅や JR 奈良駅周辺で活動してきましたが、本年も当協会奈良支部単独で支部事務所がある田原本駅周辺で実施することにしました。

駅を利用される方々や、商店街のお店の皆様に団扇や除菌シートを配布し、電気を安全に使用して戴く用お願いすると共に、今年は電力不足が予想されたので節電のお願いもさせていただきました。

コロナ禍でなかなか受け取ってもらえなかったグッズも、笑顔でアピールすることにより、たくさんの方に受け取ってもらえました。

また、トンゴとゴミ袋を両手に駅周辺及び周辺住宅街の清掃活動も同時に実施させていただきました。今年から登録したピリカにも投稿させていただきました。

8月初旬の暑い中、マスクをつけての活動は大変でしたが、水分補給をしながら無事に終わられてよかったです。

日時 8月2日 9:30~11:00

参加者 奈良支部役職者一同

場所 近鉄田原本駅周辺



## 研修・訓練

### フルハーネス墜落制止用器具の使用 (姫路支部)

姫路支部、高圧引込開閉器操作員組合姫路支部 合同によるフルハーネス特別教育講習会が、8月25日行われました。

当日 講師は、姫路支部会員の方が努められ、作業の安全、特別教育法令、安全帯に関する知識等、6時間に渡り講習、受講者からの質問も踏み込んだ内容となりました。

又、(株) 関電 L&A、藤井電気 (株) 様 より、一般仕様と関電仕様のフルハーネス 2 種類をお持ち頂き、それぞれの違いと特徴について説明があり、その後、希望者の装着体験を行いました。



11月29日は、「イザ 実施訓練」

支部新入会員と、開閉器操作員組合により姫路配電訓練センターに於いて、フルハーネスを使った昇柱訓練が行われました。

雨という生憎の天気となりましたが、電気事故は天気に関係ありません。

今回は、フルハーネス作業が初めての為、初心者も熟練者も事前に装着の練習をして臨みました。

最初の装着時は、ハーネスが体の周りをグルグル回っていましたが、時間とともに何とかサマになるようになって来ました。

さて次は、昇柱訓練です。

胴綱タイプに慣れていた事と、雨の為集中力が散漫の為か、ランヤードの掛け忘れがありました。

しかし、お互いに声を掛け合い、全員無事に訓練を終了することが出来ました。



電柱には、PAS、避雷器、高圧ケーブルヘッド等が装柱されています。下からの確認だけでは分りづらい時には、昇柱しなければなりません。

そんな時の為にも、**元気な方は、昇柱訓練** をお勧め致します。

## 日帰り技術研修旅行（滋賀支部）

日 時： 令和4年10月28日金曜日  
研 修 先： 藤井電気株式会社  
研修会参加者： 52名



工場説明



静荷重試験説明

今回の研修先は、フルハーネス型「ヤード」組合せ品の組立工場見学でした。

藤井電工の工場は、金型部品の製造工場とロープおよび組立工場の2か所にわかれており、私たちは、組立工場でフルハーネスの製造過程を見学しました。工場内は、写真撮影ができないため詳しい説明はできませんが、ハーネスやロープなど製造過程ごとに製品の何重もの人や機器による検査がされており、流れ作業による大量生産とはほど遠いものがありました。

また、検査においても屋外に高所作業が想定される、電柱や高所足場・屋根の上などを模擬した施設が作られており、実際の作業を想定しても物づくりがされています。

最後に見学した、落下衝撃試験や静荷重試験など、人にたいしての衝撃を測定する試験場も見学しました。文字通り、最後の命綱を作っているところであり、自社製品の安全性に確信を持った信念が製造過程であらわれていました。



胴ベルトのみの落下試験



フルハーネス使用の落下試験

お昼は、丹波の料亭「三友楼」で、マツタケ・丹波牛・アユの塩焼きなど山の幸、川の幸で、会員相互の親交を深めました。



丹波の料亭「三友楼」にて



後ろの建造物は、高所作業場を模擬した施設

## 年末年始 交通事故防止対策

(姫路支部)

兵庫県姫路警察署よりお二人が来られ、交通第一課長様による年末年始の事故防止についてお話をお伺いしました。



自己紹介の後、世間話の中に質問クイズを交えて、私たちの心をほぐして頂き本題に入りました。  
姫路市内類型別事故発生状況グラフによると、自転車対車両事故、追突、出会い頭が多く発生、又、秋から冬に掛けての薄暮の事故などがあります。

「事故は、被害者、加害者だけでなく、悲しみ、不幸はその家族も巻き込みます。以上の言葉は、何回となく皆さんはお聞きになり頭に刷り込まれているはずです。



しかし、なくなりません。そこには、私だけは大丈夫という「過信」と、人は「忘れる」というヒューマンエラーの塊りだということです。

これは、皆さんの仕事でも同じことが言えるのではないのでしょうか。」というお話の後、何本か事故車両のドライブレコーダー映像を見せて頂きました。



それは、事故前からの映像が映し出されていて、見ている者としては、思わず「あ！！」と声が出てしまい、ブレーキを踏む右足に力がいっているほどのものでした。  
その為、自らの危険予知のセンサーとして脳裏に刻むことが出来る映像となりました。

最後に、「少しの油断で一瞬にして、幸せな生活が壊れてしまいます。未だに事故のせいで悲しんでいる人、苦しんでいる人がたくさんいます。」と締めくくられました。

高齢になってからの事故は、今まで培ってきた行いを、すべて否定されるものとなります。

《 ご安全に 》

## 健康研修会の開催（滋賀支部）

お客様への月例点検や年次点検において、元気な姿で伺うのが第一と考え滋賀支部で、健康研修会を開催致しました。

テーマは、『いきいきと長く過ごすために』で、次の4点について講義をして頂きました。

1. 生活習慣病の予防
2. バランスの良い食生活
3. スイレス・アルコール。睡眠・活動
4. フレイル予防について



講義の中では、仕事オンリーではなく少しの余暇でも活用して心身のリフレッシュを図り次に繋げる様に日々を楽しく過ごして次に繋げるようにすることが大切であるといわれていました。

健康な体でお客様の元に伺い、主任技術者としての業務を安全に行い信頼が得られるプロ集団となるように誓い合いました。